

2010 年度報告書（研究員）

氏 名	山口健一
職 位	GCOE 研究員(短時間)
<p>研究概要</p> <p>2009 年度に引き続き、次世代研究ユニット「在日朝鮮人／在韓中国朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容」のユニット幹事として研究を行った。</p> <p>2010 年 8 月 6-8 日には、ソウル大学社会学科と共催で、第三回国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラにおける親密圏と公共圏」を開催した。そこでは、各自の報告のほかに、親密圏・公共圏に関する勉強会、国際学術ワークショップの成果を踏まえた書籍の出版に向けた議論を行った。報告者は、国際学術ワークショップの企画と実施、当日の議長等を務めた。</p> <p>その後、書籍の出版に向けて、①執筆候補者の決定と論文の執筆、②次世代研究ユニット内での各論文のブラッシュアップ、③各論文間の連関を付ける作業等と行った。報告者の論文タイトルは「在日朝鮮人 - 日本人間の〈親密な公共圏〉形成」である。</p> <p>なお、書籍は 2011 年中に出版の方向で進めている。</p> <p>また、在日朝鮮人と日本人間のコミュニケーション様式の事例研究についての論稿を執筆した(2011 年 4 月刊行予定)。</p>	
<p>業績リスト（著書、論文、報告、その他に分けて主要なものを記入する）</p> <p>【報告書】</p> <p>山口健一、2010、「『東九条マダン』という民族まつりにおける『多文化共生』と公共性」次世代研究『マイノリティ・コミュニティにおける社会運動の諸相』GCOE Working Papers、2-33 頁。</p> <p>【報告】</p> <p>山口健一、2010、「在日朝鮮人 - 日本人間の〈親密な公共圏〉形成」第三回国際学術ワークショップ『コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏』於ソウル大学。</p> <p>———、2010、「『(民族)民衆文化運動』と『民族まつり』の間で」「路上と広場」研究会。</p> <p>【その他】</p> <p>山口健一、2010、「第 3 回ソウル大学 - 京都大学国際学術ワークショップ『コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏』」GCOE ニューズレター 第 5 号、4 頁。</p>	

